

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【健康福祉政策課】</p> <p>低所得者自立更生融資 対策費</p>	<p>4,367,000 (491,495)</p> <p>国 4,367,000</p>	<p>1 生活福祉資金貸付金補助 4,367,000 新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少があった世帯を対象とする緊急小口資金等の貸付に要する原資を助成する。</p> <p>400,000 → 4,767,000 国の第二次補正予算に伴う増額</p>
<p>生活保護法施行事務費</p>	<p>15,691 (18,556)</p> <p>国 15,127</p> <p>⊖ 564</p>	<p>1 生活保護制度円滑実施支援事業 15,691</p> <p>(1) 救護施設職員への慰労金給付 14,000 救護施設に勤務する職員に対して慰労金を支給する。</p> <p>0 → 14,000</p> <p>(2) 救護施設整備費補助 1,691 新型コロナウイルス感染症対策として、救護施設における居室の個室化改修に要する経費を補助する。</p> <p>0 → 1,691</p>
<p>【医療政策課】</p> <p>医療機関等整備費</p>	<p>3,779,300 (140,705)</p> <p>国 3,779,300</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業 3,779,300 医療機関の医療従事者や職員に対して、慰労金を支給する。</p> <p>0 → 3,779,300</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
看護職員確保等対策費	14,815 (315,185) 国 3,465 ⊖ 11,350	1 看護師等養成施設実習補完事業費補助 6,931 新型コロナウイルス感染症の影響により、看護師等養成施設における医療機関等での臨地実習が中止されている状況を踏まえ、これを学内演習に代えることにより、同等の知識と技能を修得するために必要な資機材等の支援を行う。 0 → 6,931 2 看護師等養成施設遠隔授業促進事業費補助 7,884 新型コロナウイルス感染症対策として看護師等養成施設が実施する遠隔授業が可能な環境整備に要する経費に対し補助する。 0 → 7,884
【健康寿命推進課】 母子保健対策費	132,667 (369,259) 国 132,667	1 新型コロナウイルス流行下における妊産婦総合対策事業 132,667 不安を抱える妊婦が分娩前にPCR検査を受ける場合の費用を助成する。また、新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対し、定期的な訪問等により寄り添ったケア支援を実施する。 0 → 132,667
【医療福祉推進課】 介護保険推進事業費	4,391,639 (17,356,046) 国 4,382,939 ⊖ 8,700	1 新型コロナウイルス感染症にかかる介護サービス感染症対応・再開支援事業 4,372,739 介護サービス事業所等における感染症対策を支援するとともに、サービス継続のために業務に従事している職員に対して慰労金を支給する。 0 → 4,372,739 緊 2 介護サービス体制強化支援事業 18,900 緊急雇用対策として、介護サービス事業所等における職員体制を強化するために支援職員を新たに雇用した場合の人件費を補助する。 0 → 18,900

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【障害福祉課】</p> <p>障害者自立支援費</p>	<p>1,430,376 (9,890,267)</p> <p>国 1,430,431</p> <p>⊖ △55</p>	<p>緊 1 障害者自立支援推進事業費 18,900 緊急雇用対策として、障害福祉サービス事業所等における職員体制を強化するために支援職員を新たに雇用した場合の人件費を補助する。</p> <p>84,985 → 103,885 緊急雇用対策に伴う増額</p> <p>2 市町地域生活支援事業 1,500 訪問入浴など地域における障害者の日常生活に密着した支援を行うサービスについて、新型コロナウイルス感染症への対応により生じる経費を補助する。</p> <p>309,558 → 311,058 国の第二次補正予算に伴う増額</p> <p>3 障害福祉サービス等感染症対応・再開支援事業 1,409,976 障害福祉サービス事業所等における感染症対策を支援するとともに、サービス継続のために業務に従事している職員に対して慰労金を支給する。</p> <p>0 → 1,409,976</p>
<p>障害者就労対策推進費</p>	<p>17,350 (149,997)</p> <p>国 17,350</p>	<p>1 就労系障害福祉サービスの生産活動活性化支援事業 17,350 就労継続支援事業所の生産活動の再起に向けて必要となる費用について支援し、生産活動の存続を下支えすることにより、障害者の働く場および利用者の賃金・工賃を確保する。</p> <p>0 → 17,350</p>
<p>自殺対策推進費</p>	<p>5,954 (34,810)</p> <p>国 2,975</p> <p>⊖ 2,979</p>	<p>1 地域自殺対策強化事業 2,332 新型コロナウイルス感染症の影響による自殺を防止するため、相談体制の拡充を図るとともに、SNSを活用して相談窓口の周知を進める。</p> <p>22,272 → 24,604 国の第二次補正予算に伴う増額</p> <p>2 自殺対策推進センター運営費 3,622 自殺対策推進センターの機能を強化するとともに、相談体制の拡充を図る。</p> <p>12,538 → 16,160 国の第二次補正予算に伴う増額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【薬務感染症対策課】</p> <p>感染症対策費</p>	<p>16,148,115 (3,403,649)</p> <p>国 17,221,474</p> <p>⊖ △1,073,359</p>	<p>1 感染症予防対策事業 16,000,491</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症疑い患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業 1,835,200</p> <p>救急・周産期・小児医療機関において患者を受入れるための院内感染防止対策や診療体制確保に必要な経費を補助する。</p> <p>0 → 1,835,200</p> <p>(2) 医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業 2,497,750</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、医療機関等が行う院内感染防止対策に必要な経費を補助する。</p> <p>0 → 2,497,750</p> <p>(3) 感染症医療体制の充実 10,732,710</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、患者が入院するための病床を確保する。</p> <p>451,632 → 11,184,342</p> <p>国の第二次補正予算に伴う増額</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業 750,000</p> <p>新型コロナウイルス感染症患者専用の病床を設定する医療機関等が行う高度医療設備の整備費を補助する。</p> <p>0 → 750,000</p> <p>(5) PCR検査機器等設備整備事業 231,000</p> <p>新型コロナウイルス感染症の検査を実施する医療機関に対し、検査にかかる設備整備費を補助する。</p> <p>0 → 231,000</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		<p>2 感染症発生動向調査事業 147,624</p> <p>(1) 新型コロナウイルス抗原検査事業 136,020 新型コロナウイルス感染症にかかる抗原検査体制を整備する。</p> <p>0 → 136,020</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症疫学調査事業 9,771 新型コロナウイルス感染症にかかる疫学調査を実施し、その結果をもとに感染防止対策を強化する。</p> <p>0 → 9,771</p>
<p>【子ども・青少年局】</p> <p>子育て環境づくり対策事業</p>	<p>14,484 (363,044)</p> <p>国 167</p> <p>⊖ 14,317</p>	<p>1 滋賀ならではの子ども食堂地域インフラ化推進事業 3,336 子ども食堂等に対して、マスク等の衛生用品を県が一括購入し、配布する。</p> <p>3,817 → 7,153 子ども食堂等の運営を支援することに伴う増額</p> <p>緊2 子ども食堂へのアウトリーチ型支援事業 2,158 緊急雇用対策として、「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への物資等提供の増加に伴い、活動団体へ物資等を迅速に届けるとともに、物資受入から配布までの仕組みづくりを支援する。</p> <p>0 → 2,158</p> <p>緊3 三方よしスマイルールプロジェクト調査・普及事業 8,990 緊急雇用対策として、新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた子どもたちの実情を把握するとともに、子どもの年齢に応じた新しい生活様式の策定および啓発に取り組む。</p> <p>0 → 8,990</p>
<p>児童扶養手当支給費</p>	<p>79,500 (335,311)</p> <p>国 79,500</p>	<p>1 児童扶養手当支給費 76,000 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困窮している児童扶養手当受給者等に対して臨時特別給付金を支給する。</p> <p>334,249 → 410,249 国の第二次補正予算に伴う増額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
利用しやすい保育所づくり推進事業費	656,500 (2,946,083) 国 774,189 ⊖ △117,689	1 利用しやすい保育所づくり推進事業 232,000 市町に対して、認可保育施設等が、マスク等の衛生用品を購入する経費や、感染症対策の研修受講費用等を支援する際にかかる経費を補助する。 527,606 → 759,606 国の第二次補正予算に伴う増額 2 地域子育て支援事業 361,500 市町に対して、放課後児童クラブ等が、マスク等の衛生用品を購入する経費や、感染症対策の研修受講費用等を支援する際にかかる経費を補助する。 2,201,732 → 2,563,232 国の第二次補正予算に伴う増額 3 認可外保育あんしん促進事業 63,000 認可外保育施設等に対して、マスク等の衛生用品を購入する経費や、感染症対策の研修受講費用等を補助する。 141,673 → 204,673 国の第二次補正予算に伴う増額
児童養護施設等入所措置費	7,662 (2,379,012) 国 7,593 ⊖ 69	1 児童養護施設等入所措置費 7,524 児童養護施設等に対して、マスク等の衛生用品を購入する経費や、感染症対策の研修受講費用等を補助する。 2,220,646 → 2,228,170 国の第二次補正予算に伴う増額
ひとり親家庭福祉対策費	10,589 (56,348) 国 294 ⊖ 10,295	1 ひとり親家庭総合サポート事業 589 社会的に孤立しがちなひとり親家庭からの相談に対応するため、SNS等を活用した相談窓口を開設する。 19,591 → 20,180 国の第二次補正予算に伴う増額 2 新型コロナウイルス感染症対策子ども応援事業 10,000 新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮に陥っているひとり親世帯の子ども等を支援するため、県社会福祉協議会が実施する「子ども応援事業」へ補助する。 0 → 10,000

